



なすびの花

2023年度社長方針

イーエルの、2023年度が始まりました。

今年度の社長方針としまして、次の2つが発表されました。

・方針①

D (デジタル化)は必須ではないが、X (業務改善)を全社一丸となって進める

・方針②

働きやすい環境を整備し、品質を上げ、顧客満足度を上げる

そして、わが社の未来の展望を、次のように示されています。

・EMS II 電子機器製品受託サービス

イーエルは、「モノ (製造物) を売るんじゃない! 製造と言うサービスII工場を売るんだ!

・顧客に選んでもらえる工場へ

イーエルは、徐々に、「売れる製造」、「売れる資材」、「売れる購買」などに近づいている。

社長方針にある、『DX』は、デジタル技術によって、ビジネスや私たちの生活をより良いものへと変革することです。

業務改善は、お客様から要求される品質 (製品・サービスなど) を維持するために、問題点や課題を見だし、効率的な作業環境に変えていくことです。

また、各部署とともに、デジタル化も含め、これまでの業務改善の中で、付加価値を高めてきています。

どの部署も更なる成長を考え、今年度の目標設定が

行われていることでしょう。

そして、新工場への引っ越しの予定があります。施設・設備の移転は、大きな変化点となります。

引っ越しによる施設・設備の変更時に起こり得るトラブルを、事前にシミュレーションして、対応策を考えておきましょう。

・あれが変化すれば、ここも変化するかも…

・ここは、あれと連動しているかも…

・このレイアウトだと、このような不安がある…

・温度や湿度の条件は、前と違うのか…

・等等、考えられる様々な事柄があります。

しっかりと考えて、移転後のスムーズな生産活動を目指しましょう。

そして今年度も、全員が明るく元気に働ける職場を目指して頑張りましょう!

台風のおはなし

今年のお盆は、台風が近づき、怖い思いをしましたね。

台風ニュースを見ていて、

「台風は、自分で進路を決められない!」

という事を知り、今回は台風のことを調べてみました。

台風は、どのようにして生まれるのでしょうか。

まず、海水が太陽の熱で温められて、温かく湿った風によって、雲が発生します。

水蒸気が雲になる時に、多くの熱を大気中に放出し、上昇気流が強くなり、気圧が下がります。

これを繰り返しながら発達し、台風へと成長します。

また、海面付近の水温が26℃以上になると、台風が生まれやすいと言われているので、フィリピン付近で発生

した台風が、日本に近づくと多いのです。

この先、地球温暖化によって、日本付近の海の水温が上がることで、日本付近で台風が発生するようになるかも知れませんね。

私たちは普段、「台風が来る!」と言っていますが、冒頭でお伝えしたように、台風は自分で進路を決めている訳ではありません。

周りの風に押されて移動するので、上空の気流が安定していると、いつまでも同じ場所にとどまっています。

夏には、太平洋高気圧が日本全体を覆っていて、とても暑いのです。

この高気圧の力が強いと、台風は日本に近づくとできません。

8月後半から、この高気圧の力が弱くなっていき、秋にかけて、台風が日本に押し寄せてくるのです。

気象庁のHPに過去の台風の上陸数が年別・月別に掲載されています。

上陸数ゼロの年もありますが、去年までの10年間の上陸数を平均すると、1年に3.6個でした。

月別では、8月と9月に集中しています。

今年もまだまだ台風の季節が続きます。

飲料水や食糧備蓄、携帯ラジオ、乾電池、ろうそく、モバイルバッテリー、簡易トイレ、雨合羽、懐中電灯、軍手、ロープ、ブルーシートなどを早めに準備し、すぐに使える状態であることを確認しておきましょう。

日頃から気象情報に注意し、家族間でも避難方法や連絡の取り方などを共有しておきましょう。